

# 2025年度 第2四半期（中間期） 決算説明資料

---

Transform2025 ～創造と循環～  
“Catch the Market Phase 2”

2025年10月31日  
伊藤忠食品株式会社

（見通しに関する注意事項）

本資料に記載されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

<b>① 業績説明</b>	<b>・・・P. 3</b>
<b>② トピックス</b>	<b>・・・P. 9</b>
<b>③ 補足資料</b>	<b>・・・P.18</b>

# 2025年度 第2四半期（中間期） 業績説明

---



# 2025年度 第2四半期（中間期） 決算総括（P Lハイライト）



（単位：億円）

	2024年度 第2四半期累計 実績	2025年度 第2四半期累計 公表見通し	2025年度 第2四半期累計 実績	前年同期比 増減額	通期 公表見通し
売上高	3,524	3,500	3,658	+ 134	7,200
営業利益	50	47	59	+ 9	97
営業利益率	1.41%	1.34%	1.60%	+ 0.19pt	1.35%
経常利益	70	55	68	△ 2	114
経常利益率	1.99%	1.57%	1.87%	△ 0.12pt	1.58%
親会社株主に帰属する 中間純利益	52	42	52	△ 0	83



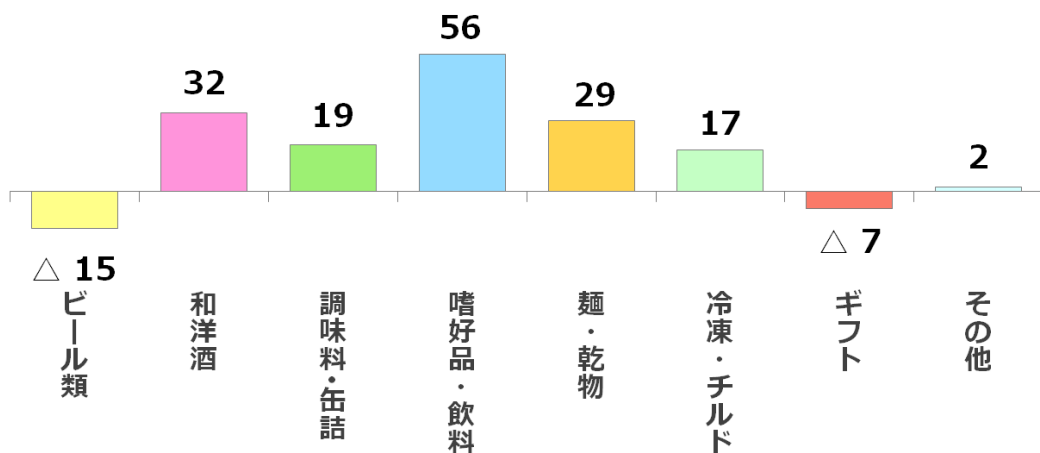
# 商品分類別売上高



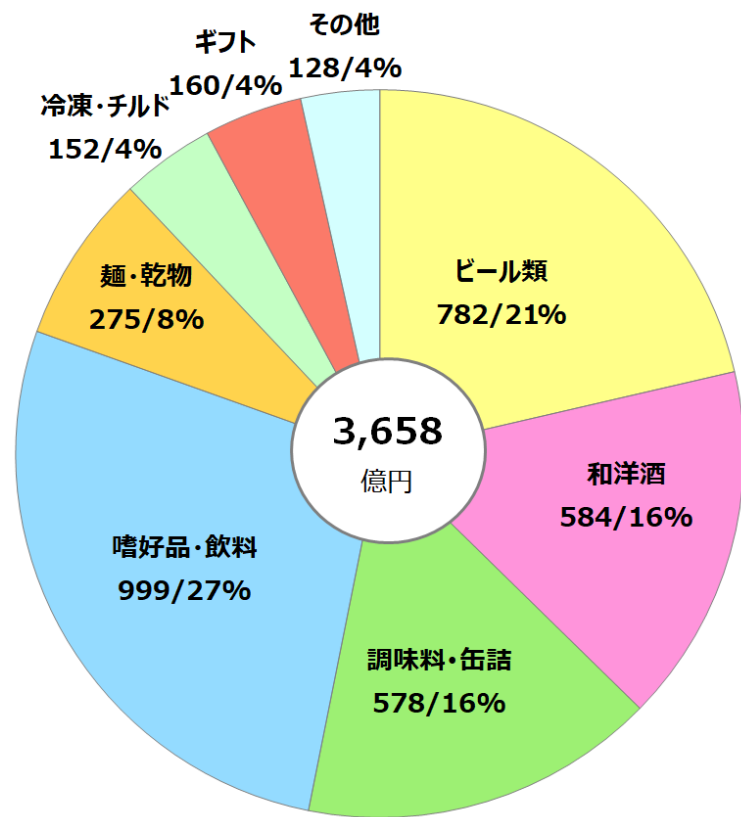
- ◆「嗜好品・飲料」は取引拡大及び気温上昇の影響などにより増収
- ◆「和洋酒」は取引拡大及び嗜好の多様化によりRTD・ウイスキー好調につき増収

(単位：億円)

## 商品分類別 売上高増減金額（前期比）



## 商品分類別 売上高及び構成比



(※) 発泡酒及び新ジャンルの売上高は「ビール類」に含んでおります。

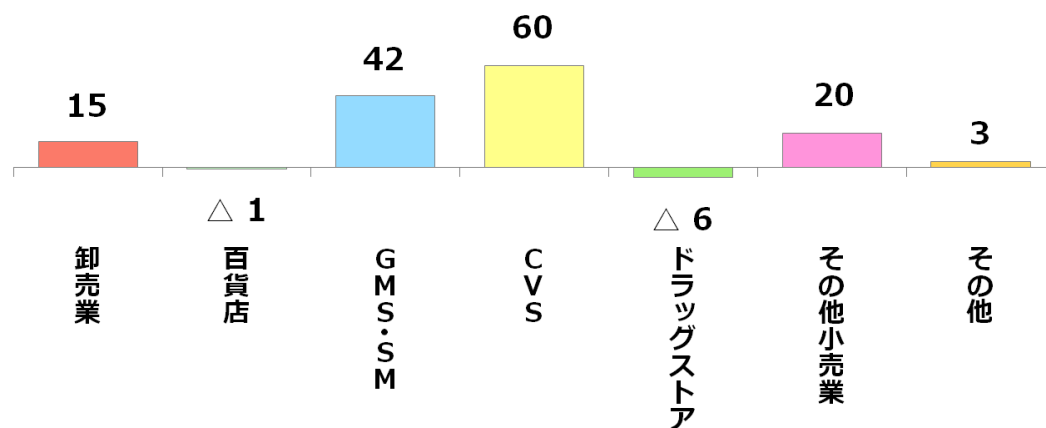
商品分類  
売上高（億円） / 構成比（％）



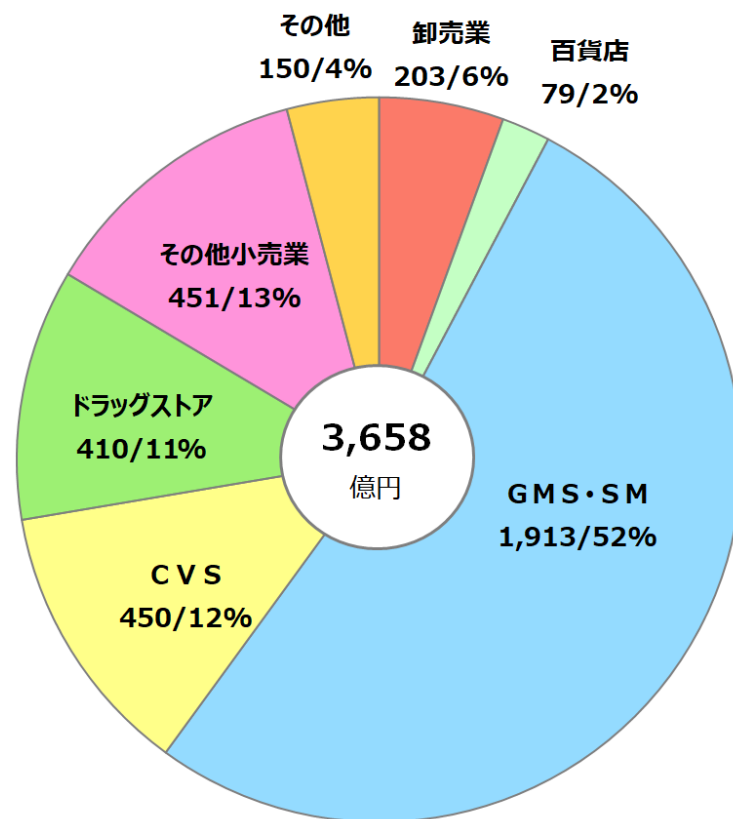
- ◆「CVS」は取引拡大及びビール類・麺類の新商品好調により増収
- ◆「GMS・SM」は取引拡大及び販売価格の上昇等により増収

(単位：億円)

## 業態別 売上高増減金額（前期比）



## 業態別 売上高及び構成比



(※) 外食・業務用取引は「卸売業」及び「その他小売業」に含まれております。

業態分類  
売上高 (億円) / 構成比 (%)



(単位：億円)

	2024年度 期末	2025年度 9月末	増減額
流動資産	2,078	2,198	+ 120
固定資産	638	666	+ 28
総資産	2,716	2,863	+ 148
負債合計	1,560	1,644	+ 84
純資産	1,156	1,220	+ 64
自己資本比率	42.6%	42.6%	—



(単位：億円)

キャッシュ・フロー	2025年度 第2四半期	主な要因/備考
現金及び現金同等物の 期首残高	126	
営業活動による キャッシュ・フロー	35	営業活動における 収益の拡大による収入
投資活動による キャッシュ・フロー	3	固定資産の売却
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 13	配当、 リース債務の返済等
現金及び現金同等物の 期末残高	152	



# 2025年度 第2四半期（中間期） トピックス

---



## 1. 情報

(デジタルサイネージ)

### 【製・配・販と消費者の繋がりが生む新たな顧客体験】

- 広告放映可能台数の規模拡大
- チラシアプリとの連動によるコンテンツの訴求力アップ

## 2. 商品開発

### 【多様化した消費者の幅広いニーズを充足する商品の拡充】

- 凍眠フルーツの産地開拓、ラインアップ拡充
- オリジナル性に富んだクリスマスケーキ・おせちの開発

## 3. 物流

### 【社会課題を解決しつつ、経済的貢献も実現】

- サプライチェーン全体の効率化策を製・配・販で実践



# ■ 広告放映可能台数 約1万9千台に規模拡大

- ✓ DKサイネージに加え、他社運営サイネージへの広告配信
- ✓ ドラッグストアへの配信も可能、より広範囲な認知広告が実現

### スーパーマーケット



約14,000台

### ドラッグストア



約5,000台



## ■ チラシアプリとの連動によるコンテンツの訴求力アップ

- ✓ チラシアプリ上にQRコードキャンペーンの動画を掲載
- ✓ 放映コンテンツをより効果的に消費者へ訴求



チラシアプリで  
キャンペーン動画視聴



キャンペーンを  
きっかけに訪店



キャンペーンに参加  
(広告視聴／対象商品購入)



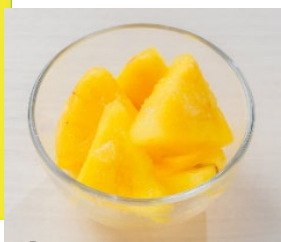
## 2. 商品開発（凍眠市場）

# ■ 凍眠フルーツの産地開拓、ラインアップ拡充

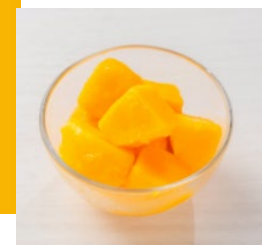
✓ 一番美味しいタイミングで急速凍結したこだわりの  
国産ブランドフルーツの商品



沖縄県産パイナップル ゴールドバレル



沖縄県産 アップルマンゴー





## 2. 商品開発（クリスマスケーキ・おせち）

# ■オリジナル性に富んだ クリスマスケーキ・おせちの開発

✓キャラクターIPの活用による市場の活性化



シナモロール  
ふわふわ雲の上のクリスマスパーティー 4号



ポムポムプリン  
聖夜のカスタードクリームケーキ プリン風味 4号



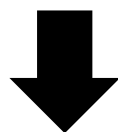
ゴールデンカムイ  
和洋オードブル 1 段重



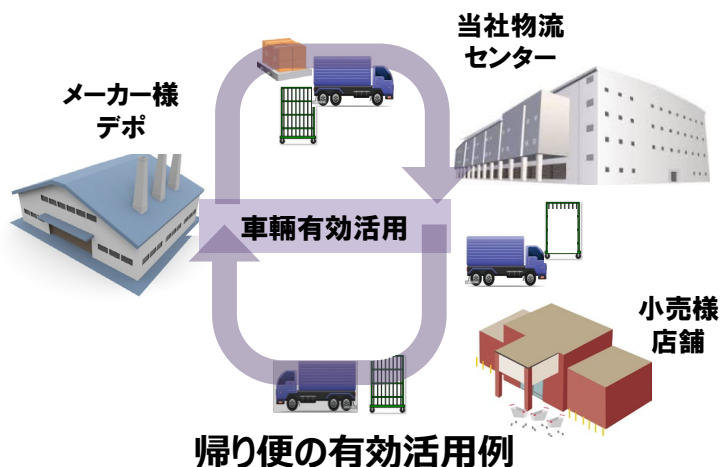
### 3. 物流

## ■ サプライチェーン全体の効率化策を製・配・販で実践

- ✓ 帰りの有効活用
- ✓ 自社開発の入荷受付システム活用拡大
- ✓ バラ積み納品の解消



## 積載効率改善／荷待ち時間削減



入荷受付アプリ 10:10:24

受付 退場 受付順確認

連絡事項

自社開発システムの画面例

バス／時間帯別 バス資料入荷車両台数 Heat Map

バス	630	645	700	715	730	745	800	815	830	845	900	915	930	945	1000
10			1	3	3	4	34	34	33	39	40	27	36	20	17
11												1	2	4	2
12					1		5	4	5	5	6	5	5	6	7
13							7	4	5	4	6	7	4	4	5
14							6	4	3	4	5	5	5	5	6





## 1. 環境型社会への取り組み

テーマ	これまでの取り組み	2025年度トピックス
(1)温室効果ガス排出削減	・LED切替 ・エコカー切替 ・太陽光発電活用	・2025年5月より常温平塚センターにて 太陽光発電利用開始

## 2. 人的資本経営の高度化(DE&I推進/健康経営/働き方改革)

テーマ	これまでの取り組み	2025年度トピックス
(1)持続的成長に向けた 自律型人財の育成	■ダイバーシティ&インクルージョン推進	
	・女性活躍のための環境整備 ・えるぼし認定3つ星獲得	・育児時短対象期間の延長 (小学3年生→小学6年生)
(2)働きがいのある 職場環境の整備	■従業員の健康力向上	
	・健康経営優良法人 ホワイト500認定	・脳ドッグ補助金の新設
	■多様な働き方の推進	
	・ジョブマッチング制度 ・介護コミュニティ運営 ・ペアレンツコーチング開催	・介護コンシェルジュの導入



**ISC** 伊藤忠食品株式会社

## 補足資料

---

- P. 19 商品分類別売上高
- P. 20 業態別売上高
- P. 21 P L 推移
- P. 22 株式状況
- P. 23 会社情報



【連結】

(単位：百万円)

商品分類別	2024年度 第2四半期実績	構成比	2025年度 第2四半期実績	構成比	前期比	増減額
ビール類	79,671	22.6%	78,197	21.4%	98.2%	△ 1,474
和洋酒	55,182	15.6%	58,357	16.0%	105.8%	3,175
調味料・缶詰	55,896	15.9%	57,825	15.8%	103.5%	1,929
嗜好品・飲料	94,288	26.8%	99,908	27.3%	106.0%	5,620
麺・乾物	24,551	7.0%	27,479	7.5%	111.9%	2,928
冷凍・チルド	13,572	3.9%	15,247	4.2%	112.3%	1,675
ギフト	16,681	4.7%	15,968	4.3%	95.7%	△ 713
その他	12,544	3.5%	12,783	3.5%	101.9%	239
合計	352,385	100.0%	365,764	100.0%	103.8%	13,378



【連結】

(単位：百万円)

業態別	2024年度 第2四半期実績	構成比	2025年度 第2四半期実績	構成比	前期比	増減額
卸売業	18,808	5.3%	20,350	5.6%	108.2%	1,541
百貨店	8,035	2.3%	7,921	2.2%	98.6%	△ 114
G M S・S M	187,090	53.1%	191,276	52.3%	102.2%	4,186
C V S	39,013	11.1%	45,050	12.3%	115.5%	6,037
ドラッグストア	41,617	11.8%	41,015	11.2%	98.6%	△ 601
その他小売業	43,117	12.2%	45,142	12.3%	104.7%	2,025
その他	14,705	4.2%	15,010	4.1%	102.1%	305
合計	352,385	100.0%	365,764	100.0%	103.8%	13,378

【連結】

(単位：百万円)

	2022年度 第2四半期累計			2023年度 第2四半期累計			2024年度 第2四半期累計			2025年度 第2四半期累計		
	実績	売上比	前期比	実績	売上比	前期比	実績	売上比	前期比	実績	売上比	前期比
売上高	326,002	-	106.0%	338,881	-	104.0%	352,385	-	104.0%	365,764	-	103.8%
売上総利益	18,114	5.6%	107.2%	19,795	5.8%	109.3%	20,803	5.9%	105.1%	21,697	5.9%	104.3%
販売管理費	▲14,695	4.5%	103.1%	▲15,480	4.6%	105.3%	▲15,834	4.5%	102.3%	▲15,840	4.3%	100.0%
営業利益	3,419	1.0%	129.5%	4,315	1.3%	126.2%	4,969	1.4%	115.2%	5,857	1.6%	117.9%
経常利益	4,116	1.3%	123.2%	5,048	1.5%	122.6%	7,028	2.0%	139.2%	6,841	1.9%	97.3%
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,874	0.9%	122.4%	3,533	1.0%	123.0%	5,157	1.5%	146.0%	5,152	1.4%	99.9%

## ◆大株主（2025年9月30日現在）

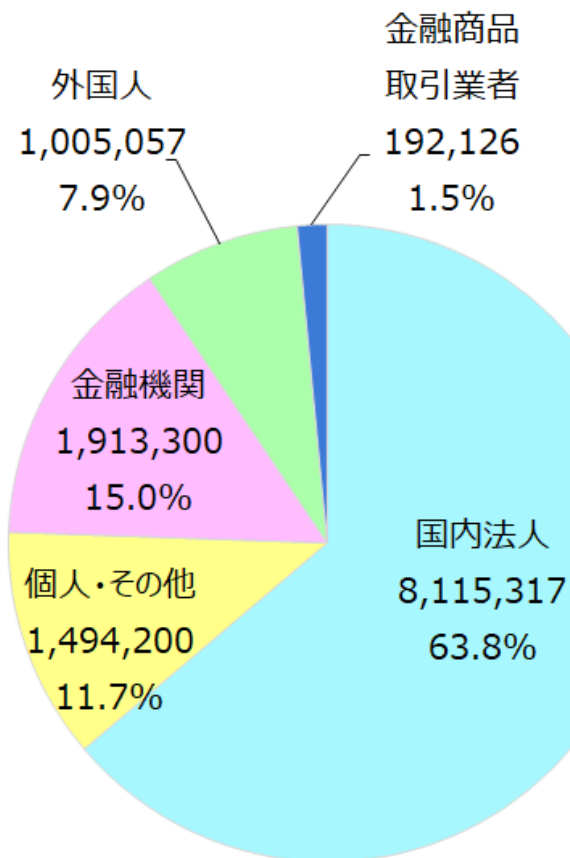
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	6,656,116	52.46
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口)	815,000	6.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	672,500	5.30
味の素株式会社	339,129	2.67
アサヒビール株式会社	296,500	2.34
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	213,500	1.68
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	151,700	1.20
BNYMSANV RE BNYMIL RE WS ZENNOR JAPAN EQUITY INCOME FUND	141,400	1.11
伊藤忠食品 従業員持株会	104,700	0.83
モルガン・スタンレー・MUFG証券株式会社	94,485	0.74

（注）持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

## ◆株式の総数・株主数

発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 12,720,000株  
 株主数 10,408名 （前期末比較 1,992名減少）

## ◆所有者別 株式分布状況



## ◆概要（2025年9月30日現在）

■商号	伊藤忠食品株式会社
■創業	明治19年2月11日（1886年2月11日）
■設立	大正7年11月29日（1918年11月29日）
■資本金	4,923,464,500円
■従業員数	連結1,219名 個別924名
■事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、 商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。
■本店所在地	大阪市中央区城見2丁目2番22号  大阪本社 大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL 06-6947-9811  東京本社 東京都港区元赤坂1丁目2番7号 TEL 03-5411-8511
■インターネットホームページ	<a href="https://www.itochu-shokuhin.com/">https://www.itochu-shokuhin.com/</a>

## ◆沿革

■1886年	明治19年2月	武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店（本社：大阪市）を創業
■1918年	大正7年11月	松下善四郎商店を改組して(株)松下商店（資本金1百万円 本社：大阪市）を設立
■1971年	昭和46年3月	(株)鈴木洋酒店（本社：東京都中央区）を合併し、商号を松下鈴木（株）に変更
■1982年	昭和57年10月	伊藤忠商事（株）（本社：大阪市）と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る
■1996年	平成8年10月	(株)メイカン（本社：名古屋市）と合併し、商号を伊藤忠食品（株）に変更
■2001年	平成13年3月	東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：2692）
■2022年	令和4年4月	東京証券取引所プライム市場に移行